

民族教育フォーラム 2017

《シンポジウム》

マイノリティの子どもたちは・・・ これからの民族教育・多文化共生教育を考える

1部：基調講演

広瀬義徳（ひろせ よしのり）さん

関西大学 文学部 教授／教育制度学・教育行政学
近著：『揺らぐ主体／問われる社会』（2013年）、
『公教育の市場化・産業化を超えて』（2016年）
＊現在、文部科学省科学研究費助成金を受け、
各国の外国籍教員の任用に関する共同研究の
代表を務める。

2部：パネルディスカッション

保護者・民族講師・教員・
コメンテーターによる
パネルディスカッション

3部：参加者全員による グループディスカッション

実践

民族学級

多文化共生教育

教材・資料展示説明コーナー
★11時30分より事前閲覧可能

後援申請予定

大阪府／大阪市／
大阪府教育委員会／大阪市教育委員会／
大阪教組／大阪市教組／
大阪府在日外国人教育研究協議会／
部落解放同盟大阪府連合会／
一般社団法人部落解放・人権研究所／
RINK(すべての外国人労働者とその家族
の人権を守る関西ネットワーク)
同胞保護者連絡会

● 9月9日(土)

13:00～17:00

受付 11:30～

● 生野区民センター 1F ホール

大阪市生野区勝山北 3-13-30
JR 環状線桃谷駅下車徒歩 15分

参加費：資料代 ¥1,000

主催：民族教育ネットワーク (06-6731-6801)